

信州フィルムコミッションを通じ、映画等の撮影へのエキストラ参加

北アルプス地域振興局 玉村 幸一

1 取組概要

○信州フィルムコミッションを通じ、県内各エリア（松本、長野など）において撮影される映画やドラマなどの撮影にエキストラとして参加しました。

2 取組内容

○撮影にあたり、その場の雰囲気、ストーリーの内容に合った場所なのか、自分なりに考察しながら、自ら楽しんで取り組みました。

- R3～R4
- 「太陽とボレロ」（コンサート会場観客）
 - 「土を喰らう十二ヵ月」（村人）
 - 「流浪の月」（通行人他）
 - 「大奥」（護衛侍）
 - 藤井道人監督最新作（通行人）
 - 「クレッシェンドで進め(テレビドラマ)」（商店街の客）

○令和4年度創造的活動支援制度(20%ルール)を活用、「県庁映画部」に所属し、信州フィルムコミッションネットワーク推進業務に参加しました。

3 今後について

○信州を舞台とした映画、ドラマ等の撮影支援を「県庁映画部」を通じて行いたい。

- 長野県内の撮影ポイント（県施設含む）をより多く紹介。（映画やドラマだけではなく、アニメーションの舞台としても）
- 信州フィルムコミッションネットワーク推進に長野県としても協力、信州の魅力発信の一助となるよう、活動を継続していく。



ZIP(毎週朝テレビ信州)番組内
「クレッシェンドで進め」



NHKドラマ「大奥」
護衛侍役